■【酷暑の夏、到来！】20～50 代男女 1000 名へ「背中事情」を徹底調査

夏は「背中ニキビ」に注意！【背中汚れ】男女ともに 6 割以上が自覚

（女性：65.2%／男性：62.8%）

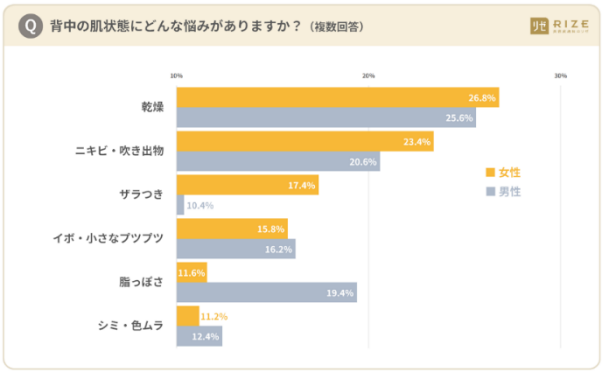
多くの人が「背中汚れ」を自覚しながらも、効果的なケアができていない現状が浮き彫りに
【「背中」にまつわる肌悩みや原因、予防法は？】リゼクリニック美容皮膚科医が専門的見地から解説

◎新メニュー「ボディ（背中・お尻）の美肌治療」2026 年 6 月 1 日（月）から提供開始



夏本番を間近に控え、顔や腕の紫外線対策は万全でも、“後ろ姿”の準備はできていますか？
薄着や水着などで肌を見せる機会が一気に増えるこの時期、冬場に隠れていた肌の状態をいざ目にして、驚きや焦りを感じる方も少なくありません。特に、汗や皮脂の分泌が盛んになるこの時期は肌トラブルが起きやすく、中でも『背中』は自分自身の目が届きにくく、ケアがおろそかになりがちの方も多いのではないでしょうか。

そこで、**全国 28 院展開する美容皮膚科『リゼクリニック（男性はメンズリゼ）』（医療法人社団風林会 本部：東京都新宿区 総院長：赤塚正洋）では、20～50 代の男女 1000 名（各年代 125 名）を対象に【「背中の肌事情」に関するアンケート調査】**を実施しました。（対象期間：2026 年 5 月 14 日の 1 日間・インターネット調査）



「身体を洗う際、おろそかになりがちな部位」として、男女ともに最多回答だったのが**【背中**（女性 52.8%、男性 47.2%）**】**でした。**【背中悩み】**は男女ともに 1 位が「乾燥」、次いで「ニキビ・吹き出物」という結果に。男性の 3 位には「脂っぽさ（19.4%）」がランクイン。これは女性の 11.6%と比較して約 2 倍の数値であり、男女での皮脂トラブル意識の差が浮き彫りになりました。
また**【背中汚れについて】**は男女ともに「しっかり落とせていない」と 6 割以上が自覚。その理由に「手が届かないから」、「直接目で確認できないから」など、**「多くの人が背中汚れを自覚しつつも、効果的なケアができていない」現状が浮き彫りに**なりました。

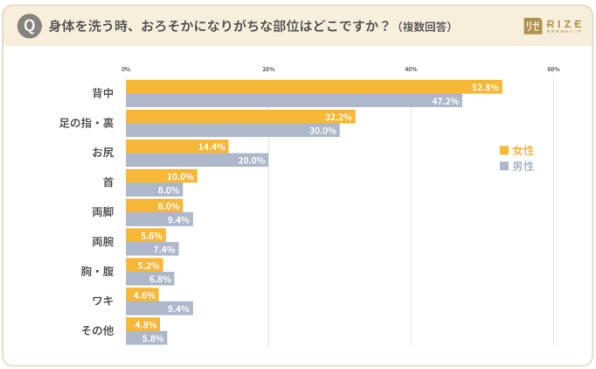


自分では見えないからこそ汚れが残り、トラブルに繋がりやすい『背中』。一体どうすれば正しいケアができるのでしょうか？
【「背中汚れ」で特に気をつけたいのが、シャンプーやトリートメント、整髪料のすすぎ残しです。背中に成分が残ってしまうことで、毛穴詰まりや刺激につながることがあります。髪が長い方や、ヘアオイル・ワックスなどを使用する方は、背中へ付着しているケースも少なくありません。そのため、体を洗う順番も大切です。（美容皮膚科医 山村鈴奈医師・談）】
ジューンブライドや肌見せの夏が近づく今、本リリースでは「見落としがちな背中トラブルの原因」や「今日からできる正しい背中のケア方法」を山村医師が専門的見地から解説いたします。

2026.06.01
【20～50 代：男女 1000 人に聞く！】「背中の肌事情」に関するアンケート調査
美容皮膚科『リゼクリニック』（03-5155-6535・担当：有堀・伊藤・下谷）

■【「背中汚れ・肌事情」アンケート調査】概要まとめ（美容皮膚科『リゼクリニック』調べ）

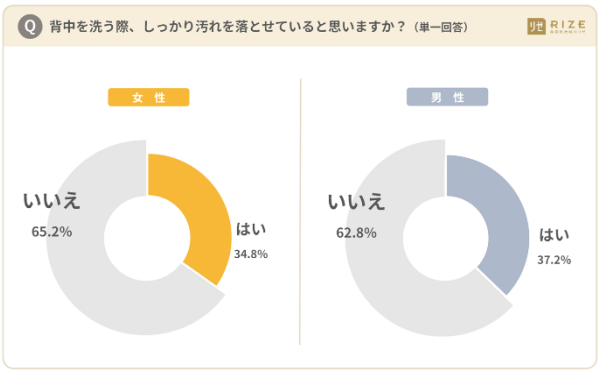
●「身体を洗う際、おろそかになりがちな部位」は、男女ともに最多に【背中】



「毎日、身体を洗っているか？」の質問に対し、**女性は 82.2%、男性は 74.0%**が「毎日身体を洗う」と回答する一方で、**男性の 26.0%（約 4 人に 1 人）**が**「毎日身体を洗っていない」**という、意外な実態が明らかになりました。

また、**「身体を洗う際、おろそかになりがちな部位は？」**の質問に対し、男女ともに**「背中（女性 52.8%、男性 47.2%）」が最多**となり、**特に女性は半数を超える**結果となりました。
また、2 位に「足の指・裏（女性 32.2%、男性 30.0%）」がランクインするなど**視覚的に捉えにくく、かつ物理的に手が届きにくい・洗いにくい部位が「おろそか」になりやすい**実態が明確になりました。

●【背中汚れ】しっかり落とせていますか？

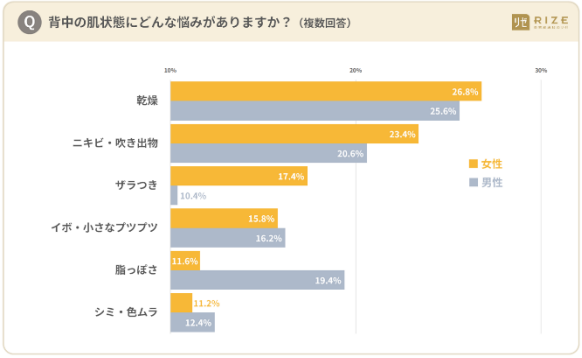


「しっかり落とせていない」と女性 65.2%、男性 62.8%と男女ともに 6 割以上が回答。「落とせている」と自信を持って答えられたのは、男女ともにわずか 3 割にとどまりました。（女性：34.8%、男性：37.2%）

また、**「背中汚れを落とせていないと感じる理由」**として、男女ともに**「手の届かない範囲だから（女性 58.9%、男性 56.1%）」が最多**、次いで**「直接目で確認できないから（女性 49.7%、男性 45.9%）」**など、構造的にケアが難しいことが背中汚れの洗い残しを生んでいることが判明。
更に**「背中を人に見られる事」**に対し、**「抵抗あり」と女性の 71.6%、男性の 45.2%が回答。**特に女性は男性の 1.5 倍以上、「背中を見られることへの抵抗」を示しました。

この結果から、**多くの人が背中汚れを自覚しつつも、効果的なケアができていない現状が浮き彫りになりました。**

●あなたが抱える「背中の肌悩み」は？



男女ともに **4 人に 1 人が「乾燥」、5 人に 1 人が「ニキビ・吹き出物」**に悩んでいることが判明。
【女性トップ 3】：①乾燥（26.8%） ②ニキビ・吹き出物（23.4%） ③ザラつき（17.4%）
【男性トップ 3】：①乾燥（25.6%） ②ニキビ・吹き出物（20.6%） ③脂っぽさ（19.4%）

また、**「専門機関での背中の肌ケア」**に興味があるか？の質問に対し、**女性の 66.4%、男性の 52.4%が「興味あり」**と回答しました。

2026.06.01
【20～50 代：男女 1000 人に聞く！】「背中の肌事情」に関するアンケート調査
美容皮膚科『リゼクリニック』（03-5155-6535・担当：有堀・伊藤・下谷）

■20～50 代男女 1000 名の【「背中の肌事情」調査】まとめ（美容皮膚科『リゼクリニック』調べ）

■①【毎日、身体洗ってる？】女性の 8 割、男性の 7 割が「毎日洗っている」（女性：82.2%／男性：74.0%）
◎一方で、男性の 4 人に 1 人以上が「毎日、身体を洗っていない」という事が判明（26.0%）
■②【洗うのがおろそかになりやすい部位】男女ともに約半数が「背中」と回答（女性：52.8%／男性：47.2%）
◎視認しづらい部位である「背中」や「足の指・裏」「お尻」がおろそかになりやすい部位として上位に挙げられる
■③【背中の汚れ落とせている？】男女ともに約 6 割以上「しっかり落とせていない」と回答（女性：65.2%／男性：62.8%）
■④【背中は見えない！届かない！】背中の汚れを落とせていない理由：男女ともに約 6 割が「手が届かない」、5 割が「目で確認できない」と回答
■⑤【背中を見られるのは…】「抵抗あり」と女性の 7 割、男性の約半数が回答（女性：71.6%／男性：45.2%）
◎特に女性は男性の 1.5 倍以上、「背中を見られることへの抵抗」を示した
■⑥【背中の肌悩み】男女ともにトップ回答は「乾燥」、次点に「ニキビ・吹き出物」が続く
◎女性トップ 3：①乾燥（26.8%） ②ニキビ・吹き出物（23.4%） ③ザラつき（17.4%）
◎男性トップ 3：①乾燥（25.6%） ②ニキビ・吹き出物（20.6%） ③脂っぽさ（19.4%）
■⑦【背中の肌ケア】女性の約 7 割、男性の半数が「興味あり」と回答（女性：66.4%／男性：52.4%）
◎男女ともに専門機関で行なう「背中の肌ケア」に関心が高い人が過半数を占め、多数派であることが判明

▼ ▼ ▼ 各質問・数値詳細 ▼ ▼ ▼

※当データやコメントを使用の際はクレジット表記【 美容皮膚科『リゼクリニック』 】を記載ください

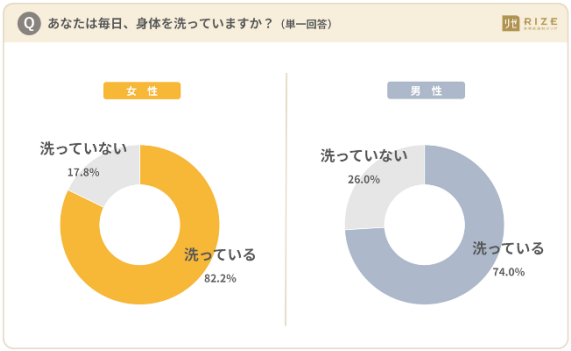
■①【毎日、身体洗ってる？】女性の 8 割、男性の 7 割が「毎日洗っている」（女性：82.2%／男性：74.0%）

◎一方で、男性の 4 人に 1 人以上が「毎日、身体を洗っていない」という事が判明（26.0%）

———

●質問／あなたは毎日、身体を洗っていますか？(単一回答)

	女性	男性
洗っている	82.2%	74.0%
洗っていない	17.8%	26.0%



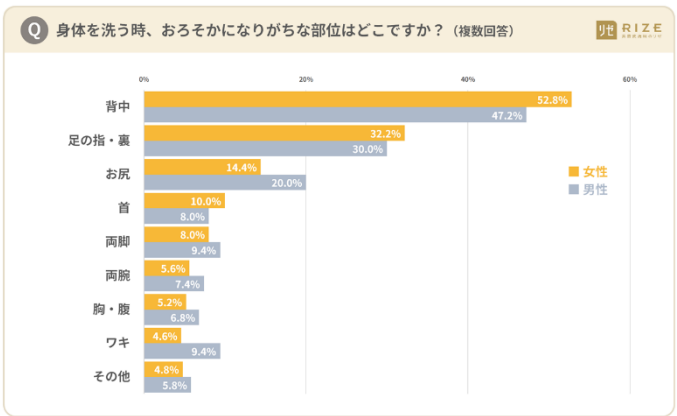
■②【洗うのがおろそかになりやすい部位】男女ともに約半数が「背中」と回答（女性：52.8%／男性：47.2%）

◎視認しづらい部位である「背中」や「足の指・足裏」「お尻」がおろそかになりやすい部位として上位に挙げられる

———

●質問／身体を洗う時、おろそかになりがちな部位はどこですか(複数回答)

	女性	男性
背中	52.8%	47.2%
足の指・裏	32.2%	30.0%
お尻	14.4%	20.0%
首	10.0%	8.0%
両脚	8.0%	9.4%
両腕	5.6%	7.4%
胸・腹	5.2%	6.8%
ワキ	4.6%	9.4%
その他	4.8%	5.8%



2026.06.01
【20～50 代：男女 1000 人に聞く！】「背中の肌事情」に関するアンケート調査
美容皮膚科『リゼクリニック』（03-5155-6535・担当：有堀・伊藤・下谷）

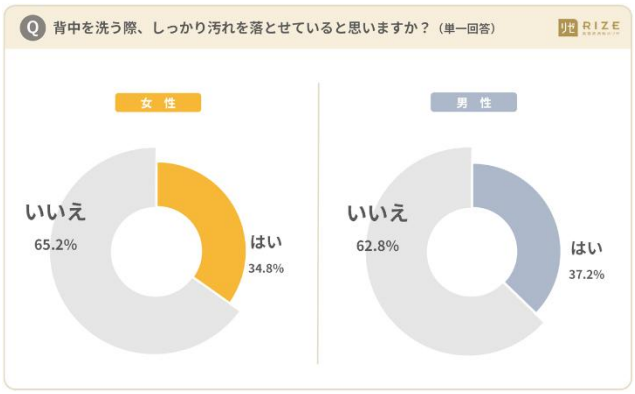
■③【背中の汚れ落とせている？】男女ともに約 6 割以上「しっかり落とせていない」と回答（女性：65.2%／男性：62.8%）

◎「しっかり落とせている」と背中の洗浄を意識できている男女は 4 割にも満たず（女性：34.8%／男性：37.2%）

———

●質問／背中を洗う際、しっかり汚れを落とせていると思いますか？（単一回答）

	女性	男性
はい	34.8%	37.2%
いいえ	65.2%	62.8%



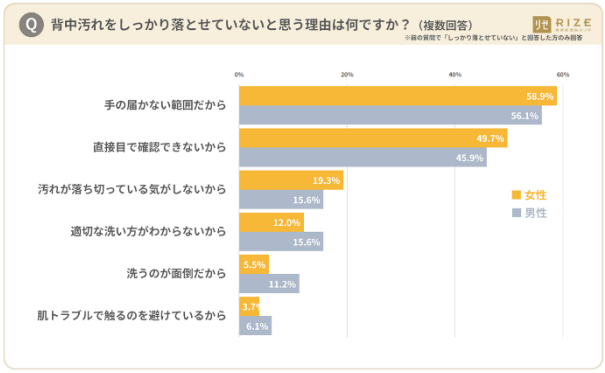
■④【背中は見えない！届かない！】背中の汚れを落とせていない理由：男女ともに約 6 割が「手が届かない」、5 割が「目で確認できない」と回答

———

●質問／背中汚れをしっかり落とせていないと思う理由は何ですか？（複数回答）

※前の質問で「しっかり落とせていない」と回答した方のみ回答

	女性	男性
手の届かない範囲だから	58.9%	56.1%
直接目で確認できないから	49.7%	45.9%
汚れが落ち切っている気がしないから	19.3%	15.6%
適切な洗い方がわからないから	12.0%	15.6%
洗うのが面倒だから	5.5%	11.2%
肌トラブルで触るのを避けているから	3.7%	6.1%



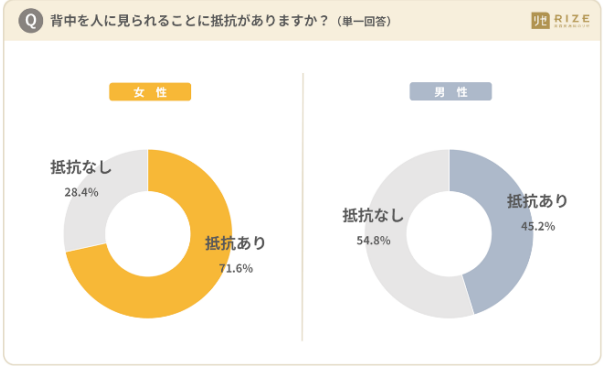
■⑤【背中を見られるのは…】「抵抗あり」と女性の 7 割、男性の約半数が回答（女性：71.6%／男性：45.2%）

◎特に女性は男性の 1.5 倍以上、「背中を見られることへの抵抗」を示した

———

●質問／背中を人に見られることに抵抗がありますか？（単一回答）

	女性	男性
抵抗あり	71.6%	45.2%
抵抗なし	28.4%	54.8%

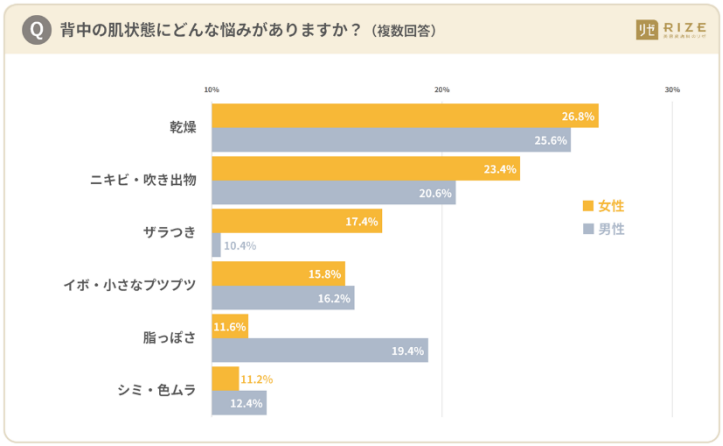


■⑥【背中の肌悩み】男女ともにトップ回答は「乾燥」、次点に「ニキビ・吹き出物」が続く

◎女性トップ 3：①乾燥（26.8%） ②ニキビ・吹き出物（23.4%） ③ザラつき（17.4%）
◎男性トップ 3：①乾燥（25.6%） ②ニキビ・吹き出物（20.6%） ③脂っぽさ（19.4%）
男性の 3 位には「脂っぽさ（19.4%）」がランクイン。これは女性の 11.6%と比較して約 2 倍の数値であり、男女での皮脂トラブル意識の差が浮き彫りに
———

●質問／背中の肌状態にどんな悩みがありますか？（複数回答）

	女性	男性
乾燥	26.8%	25.6%
ニキビ・吹き出物	23.4%	20.6%
ザラつき	17.4%	10.4%
イボ・小さなプツプツ	15.8%	16.2%
脂っぽさ	11.6%	19.4%
シミ・色ムラ	11.2%	12.4%
あせも	7.0%	12.0%
赤み	4.8%	6.8%
その他	13.2%	15.2%

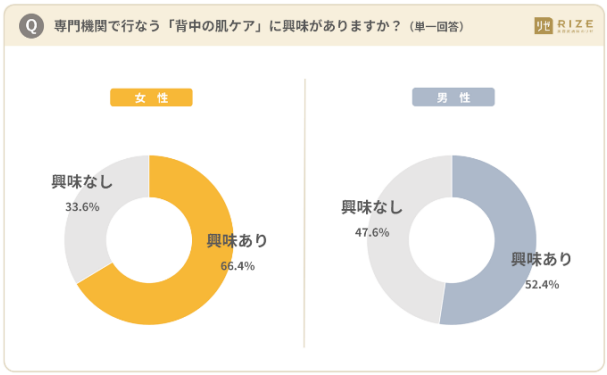


■⑦【背中の肌ケア】女性の約 7 割、男性の半数が「興味あり」と回答（女性：66.4%／男性：52.4%）

◎男女ともに専門機関で行なう「背中の肌ケア」に関心が高い人が過半数を占め、多数派であることが判明
———

●質問／専門機関で行なう「背中の肌ケア」に興味がありますか？（単一回答）

	女性	男性
興味あり	66.4%	52.4%
興味なし	33.6%	47.6%



■【「背中の肌荒れ」原因とその予防法】リゼクリニック美容皮膚科医：山村鈴奈医師による解説

自分では見えないからこそ汚れが残り、トラブルに繋がりやすい『背中』。一体どうすれば正しいケアができるのでしょうか？　ジューンブライドや肌見せの夏が近づく今、「見落としがちな背中トラブルの原因」や「今日からできる正しい背中のケア方法」を山村医師が専門的見地から解説いたします。

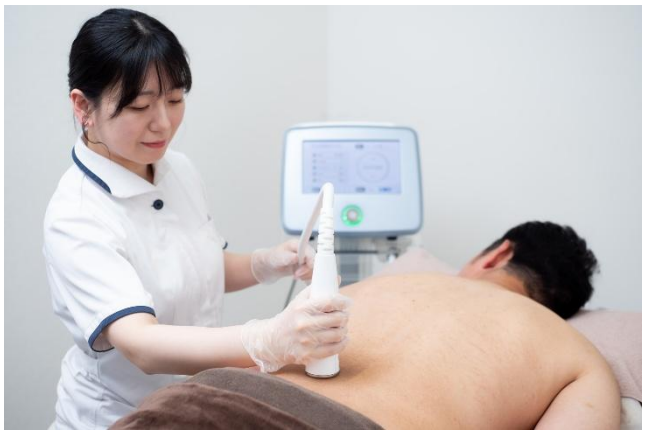


●「背中の肌荒れ」の原因とは？

背中は皮脂腺が多く、汗もかきやすい部位のため、肌トラブルが起こりやすい場所です。また、自分では見えにくく、ケアもしづらいため、気づかないうちに悪化してしまうことも少なくありません。

背中の肌荒れというと、「背中ニキビ」をイメージされる方が多いかもしれません。実際に、**皮脂や汗、毛穴の詰まりなどが原因**となり、アクネ菌が増殖することで炎症が起こる“ニキビ”は、背中トラブルの代表的な原因のひとつです。しかしながら、背中のブツブツは、すべてがニキビとは限りません。
ニキビとよく似た症状として、「毛包炎（毛嚢炎）」があります。これは、毛穴に細菌が入り込み、炎症を起こしている状態です。赤いポツポツや小さな膿を伴うこともあり、見た目だけではニキビとの区別が難しい場合があります。汗やムレ、摩擦、自己処理後の刺激などをきっかけに起こることが多く、背中の肌環境が乱れることで起こりやすくなります。
また、最近では「マラセチア毛包炎」と呼ばれる、真菌（カビ）の一種が関係する肌荒れも増えています。皮膚にもともと存在する常在菌のバランスが崩れることで起こるもので、同じような小さなブツブツが広がるのが特徴です。汗をかきやすい季節や、ムレが続く環境で悪化することもあります。

●「背中の肌荒れ」の予防法



特に気をつけたいのが、シャンプーやトリートメント、整髪料のすすぎ残しです。洗い流したつもりでも、背中に成分が残ってしまうことで、毛穴詰まりや刺激につながることがあります。髪が長い方や、**ヘアオイル・ワックスなどを使う機会が多い方は、知らないうちに背中へ付着**しているケースも少なくありません。そのため、**体を洗う順番も大切**です。
おすすめは、**「髪を洗ってから体を洗う」**こと。先に体を洗ってしまうと、そのあとに流したシャンプーやトリートメントが背中に残りやすくなってしまいます。頭から順番に洗い、最後に背中を含めた体を洗い流すことで、肌への負担を減らしやすくなります。
また、**汗をかいたまま長時間過ごさない**ことも大切です。運動後や暑い季節は、できるだけ早めにシャワーを浴びたり、こまめに衣類を着替えたりすることで、ムレや雑菌の繁殖を防ぎやすくなります。締め付けの強い衣類や、通気性の悪い素材も刺激になることがあるため、肌への摩擦を減らすことも意識したいポイントです。
さらに、「しっかり洗わなきゃ」と思うあまりゴシゴシ擦ってしまう方もいらっしゃいますが、強い摩擦はかえって肌バリアを傷つけ、赤みや炎症につながることがあります。背中も顔と同じように、“洗いすぎない・擦りすぎない”ことが大切です。

●美肌治療の活用も有効

セルフケアだけでは改善しきれない背中の肌荒れには、美肌治療を取り入れることもおすすめです。
当院では、毛穴汚れや古い角質をやさしく除去する「ハイドラフェイシャル」、肌表面をなめらかに整えながら透明感を引き出す「プラピール」、美容成分を肌へ浸透させる「ケアシス」をご用意しています。
背中は皮脂や汗の影響を受けやすく、繰り返し肌荒れを起こしやすい部位だからこそ、肌状態に合わせた治療を取り入れることで、より健やかな肌づくりにつながります。

■「リゼクリニック」美容皮膚科医：山村鈴奈 プロフィール



久留米大学医学部医学科を卒業後、旭ろうさい病院、佐賀県医療センター好生館にて幅広い臨床経験を積む。一般医療の現場で培った安全性への配慮と、患者さま一人ひとりに丁寧に向き合う姿勢を大切にし、2021 年「リゼクリニック福岡天神院」の院長に就任、現在に至る。
美容医療は外側からのケアだけでなく、体の内側の状態も大きく影響すると考え、腸内環境を意識したケアにも取り組み、患者さまへのアドバイスにも活かしている。
医療としての確かな知識と安全性を重視しながら、患者さまが安心して通える美容医療の提供を心がけている。

2026.06.01
【20～50 代：男女 1000 人に聞く！】「背中の肌事情」に関するアンケート調査
美容皮膚科『リゼクリニック』（03-5155-6535・担当：有堀・伊藤・下谷）

■ 新メニュー「ボディ（背中・お尻）の美肌治療」2026 年 6 月 1 日（月）から提供開始
～ 導入記念【10%OFF での提供】を実施（2026 年 6 月 1 日～6 月 30 日までの 1 カ月期間限定）

2026 年 6 月 1 日（月）より、新メニュー「ボディ（背中・お尻）の美肌治療」の提供を開始いたします。
◎専門サイト：https://www.rizeclinic.com/skin

リゼクリニック（メンズリゼ）では、これまで「医療脱毛（レーザー脱毛・ニードル脱毛）」と「お顔への美肌治療」を中心に提供してまいりましたが、今回の新メニューでは**“背中”や“お尻”にも施術範囲を拡大。**
身体の肌悩みにもアプローチが可能な「ハイドラフェイシャル」「プラピール」「ケアシス-S（イオン導入）」をご用意しました。（※ハイドラフェイシャルは背中のみ）
新治療メニューの導入に伴い、**【導入記念価格（10%OFF）】でご利用いただけます。**
※2026 年 6 月 1 日（月）～6 月 30 日（火）までの 1 カ月期間限定

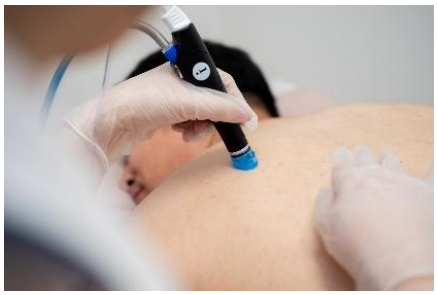
▼【美肌治療のボディ施術】（表記はすべて通常価格・税込）

※新メニュー導入月である 1 か月間は、【導入記念価格（正規料金より 10%OFF）】でご利用いただけます。
※当院の治療は保険適用外の自由診療です。

■ハイドラフェイシャル　／　部位：背中のみ

毛穴に詰まった皮脂やシャンプーなど、アクネ菌の餌となる汚れを徹底洗浄

1 回　　49,800 円
5 回　　198,800 円

■プラピール　／　部位：背中 or お尻

毛穴汚れや古い角質をやさしく取り除くと同時にエイジングケアと鎮静を一度に叶えるピーリング

1 回　　49,800 円
3 回　　129,800 円
5 回　　198,800 円




■ケアシス-S（イオン導入）／　部位：背中 or お尻

肌のバリア機能を立て直し、コンディションを安定

◎トラネキサム酸 導入
1 回　19,800 円 ／ 5 回　79,800 円

◎ビタミン C 誘導体 導入
1 回　19,800 円 ／ 5 回　79,800 円

◎幹細胞培養上清液 導入
1 回　49,800 円 ／ 5 回　198,800 円




■リゼクリニックの医療脱毛における『正しい脱毛』、その５つの"こだわり"



リゼクリニックでは 2010 年の開院以来、単なる「体毛の解消」にとどまらず、患者さまの心に寄り添う医療サービスの提供に努めてまいりました。

当院が掲げている「正しい脱毛」とは、単に「不要だと思う毛をなくす（脱毛する)」ことだけを指すのではありません。昨今、一部で問題となっている「公式サイトや広告でみた格安プランと違う値段を提示された（吊り広告)」や「カウンセリング時に強引なアップセルをされた」、「効果の低い施術を提供された」といったこととは一線を画し、【医療機関としての誠実さ】と、【患者さまの利益を最優先する姿勢】を指しています。**当院が具体的に定義している「正しい脱毛」は、主に下記５点に集約**されます。

❶「広告価格＝契約価格」の徹底と、後出し費用の排除

「行ってみたら、思っていた金額と違った」という体験は、医療への信頼を損なわせます。リゼクリニックでは、公式サイトの掲載価格がそのまま契約価格となる「透明性」を徹底しています。
カウンセリング料や再診料はもちろん、予約キャンセル料や剃毛料（剃り残し）などの追加費用も一切いただきません。広告で惹きつけ、カウンセリングで高額なプランへ誘導するといった手法を排し、契約前に総額を明確に提示する「嘘のない価格設計」を行なっています。※各種麻酔を使用する場合は、別途費用が発生します。 https://www.rizeclinic.com/plans/

❷「勧誘ゼロ」宣言：医療情報の提供に徹するカウンセリング

当院のカウンセリングは、契約を迫る場ではなく、医学的知見から脱毛の効果とリスクを正しくお伝えする「コンサルテーション」の場です。強引なプッシュや当日契約の強制は行なわず、一度ご自宅でじっくり検討いただくことを推奨しています。患者さま自身の意思を尊重し納得した上で始めていただくことが、長期的な満足度と安心感に繋がると考えます。

❸医療の責任：リスクの事前開示

医療脱毛には、少なからず「打ち漏れ」や「増毛化・硬毛化」のリスクが伴います。リゼクリニックは、これらのリスクをあらかじめ開示し、万が一の際の再照射や肌トラブルへの診察・お薬代を「完全無料」で保証しています。
https://www.rizeclinic.com/whatwedo/risk/

❹5 年間の有効期限が保証する「ライフスタイルへの寄り添い」

「契約したけれど、忙しくて通えなくなった」というお悩みに応え、リゼクリニックではコースの有効期限を「5 年間」と長く設定しています。就職、転職、結婚、出産など、数年単位でライフスタイルが変化する女性の人生に寄り添い、せっかくの自己投資を無駄にさせない仕組みを構築しています。
https://www.rizeclinic.com/whatwedo/useful/



❺医師・看護師が選び抜いたこだわりの脱毛機

当院で取り扱う 3 種の機械は、全て医師・看護師を含めた医療従事者が効果の検証を行ない採用している医療レーザー脱毛機です。レーザーの種類や熱破壊式・蓄熱式などの脱毛方式が異なる 3 種の脱毛機を完備し、患者さま１人１人に最適な機器で照射を行ないます。
https://www.rizeclinic.com/whatwedo/machine/

◇　◇　◇

私たちは改めて「医療だからこそできる責任」に真摯に向き合い、3 種類の脱毛機を使い分ける高い技術力と追加費用のない透明性の高い料金体系を提供し、最適な安心を届けます。
また、患者さま一人ひとりの肌質・毛質に最適化された**「安心の医療脱毛」**の提供を通じて、医療機関としての本来の在り方を追求し、社会から信頼される美容医療の未来を築いてまいります。

2026.06.01
【20～50 代：男女 1000 人に聞く！】「背中の肌事情」に関するアンケート調査
美容皮膚科『リゼクリニック』（03-5155-6535・担当：有堀・伊藤・下谷）

■【正しい脱毛で、笑おう】全国で 28 院展開している美容皮膚科『リゼクリニック』



◎診療科目：美容皮膚科（医療脱毛・美肌治療）
◎診療時間：10:00～20:00（不定休、予約制）※提携院は各院に準ずる
◎公式 Web サイト：
美容皮膚科『リゼクリニック』 ▶ https://www.rizeclinic.com/
男性の美容皮膚科『メンズリゼ』▶ https://www.mens-rize.com/



「正しい脱毛で日本中を笑顔に」をビジョンとして掲げる『リゼクリニック（男性はメンズリゼ）』（全国 28 院展開／医療法人社団風林会 本部：東京都新宿区 総院長：赤塚正洋）は、2010 年 3 月の創業から 16 周年を迎えました。創業時から“医療脱毛専門のクリニック（医療機関）”として「医療レーザー脱毛」を主軸に提供し続けていたリゼクリニックでは、さらに患者さまのお気持ちやお悩みに寄り添うために 2024 年より新たに【美肌治療の提供を開始】。2026 年 6 月からは 【“背中”や“お尻”にも美肌治療の施術範囲を拡大】しました。

また脱毛領域では、同年【ニードル脱毛（針脱毛）を導入】したり、毛に悩むお子さまを受け入れるべく【医療脱毛の契約可能な対象年齢を従来の「14 歳」から「8 歳」へ引き下げる】など新たな取り組みにも挑戦しています。
（参考：https://www.rizeclinic.com/whoweare/history/）

◎医療脱毛は、医療用レーザー脱毛機で「毛根組織自体を破壊」します

私どもが提供する『医療レーザー脱毛（医療脱毛）』は、毛包に存在する毛を再生させる細胞(幹細胞)をレーザーによって破壊することにより「永続的な脱毛効果」を得る方法で、医師または医師の指示・管理のもと看護師が行なう脱毛です。多くは厚生労働省より認可を受けた『医療用レーザー脱毛機』を使用しています。
「毛根組織を破壊する」ことは医療行為にあたるため、本来「脱毛」は医療機関のみで許されています。

◎医療機関（クリニック）での「医療レーザー脱毛」と、「エステ脱毛」はまったく違います

医療脱毛では、医療機関にのみ使用が許可された医療レーザー脱毛機を使用しており、『毛根細胞を破壊する行為（＝脱毛）』が可能です。対して、エステ脱毛（光脱毛・フラッシュ脱毛など）は、特別な認可が必要のない光脱毛器を使用しています。　光の出力が弱く、『毛根細胞を破壊する行為（＝脱毛）』を行なうことができないため、一時的に毛が減ることはあっても、一定期間が経過すると再び毛が元の状態に戻ってしまうなど、十分な効果を得ることができません。そのため、エステサロンでは「制毛」や「除毛」といった言葉が使われています。（エステサロンにおいて、医療行為に該当するレベルの脱毛は、法律により禁止されています。）

◎「ニードル脱毛（針脱毛）」も提供しています

毛穴 1 本 1 本に絶縁針を挿入して通電することで、気になる毛をピンポイントで永久脱毛します。眉周りのシニア毛や白い毛、増毛化・硬毛化した部位、日焼けや色素沈着のある部位など、これまで毛質や肌質の関係で医療レーザー脱毛が難しかった毛にもアプローチが可能です。

本リリースに関するお問い合わせ先
広報：有堀・伊藤・下谷　pr@rizeclinic.com
《美容皮膚科リゼクリニック／医療法人社団風林会》
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 3F
TEL：03-5155-6535